

# ボツリヌス外来のご案内

## ～手足のつっぱり（痙縮）の治療～

脳卒中や頭部・脊椎の外傷後によく見られる運動障害の痙縮（つっぱり）の為に日常生活やリハビリテーションに支障が出てお困りの患者さんはおられませんか？

現在はそのような不具合を、ボツリヌス療法で治療する事が出来ます。

### ★ボツリヌス療法とは★

ボツリヌス療法は、日常生活に悪影響を与えている固い筋肉に「ボツリヌス毒素製剤」を注射する事により、筋肉を柔らかくして「痙縮」症状を軽減させるおくりです。

効果は約3～4カ月持続し、年に数回の注射を受ける治療です。



#### ボツリヌス療法



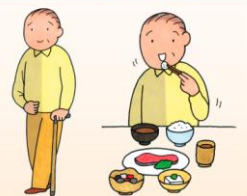
- つっぱったり、こわばっている筋肉に、直接お薬を注射します。
- 注射した筋肉のつっぱりやこわばりをやわらげます。



#### リハビリテーションが しやすくなります



#### 日常生活が しやすくなります



※また顔面痙攣、ジストニアにも適応がございますので、是非ご相談ください。

- ・ボツリヌス療法の資格を持つ医師による治療を行っております。
- ・痙縮（つっぱり）で、お困りの方は是非ご相談ください。

東邦大学医療センター佐倉病院 神経内科・脳神経外科  
金曜日午後外来

電話番号：043-462-8811(代表)

住所：〒285-8741 千葉県佐倉市下志津564-1